



## 2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月11日

上場会社名 株式会社ボードルア 上場取引所 東  
コード番号 4413 URL <https://www.baudroie.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)富永重寛  
問合せ先責任者 (役職名)経営管理本部長 (氏名)水島圭祐 (TEL)03(5772)1835  
四半期報告書提出予定日 2023年10月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	3,489	47.2	655	93.3	653	91.2	456	72.8
2023年2月期第2四半期	2,370	—	339	—	341	—	264	—

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 456百万円(72.8%) 2023年2月期第2四半期 264百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年2月期第2四半期	57	67	57	08
2023年2月期第2四半期	33	82	33	06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年2月期第2四半期	6,094	4,176	68.4
2023年2月期	5,227	3,714	71.0

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 4,170百万円 2023年2月期 3,712百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年2月期	—	0.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,820	30.0	1,270	30.2	1,265	22.4	993	25.1	125.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期2Q	7,927,000株	2023年2月期	7,920,500株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	95株	2023年2月期	95株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期2Q	7,924,213株	2023年2月期2Q	7,817,104株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、本書提出日現在において判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間(2023年3月1日～2023年8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響に対する行動制限や海外渡航制限が緩和されたことなどにより、経済社会活動の正常化が進み、景気も持ち直されてきております。

一方、足元では、アメリカを中心とした経済の急激な再稼働による極端な需要面の増加、ウクライナ情勢の長期化による供給面での制約や原材料価格の上昇により、各国インフレ懸念が高まっております。これに伴い各国金融当局の政策変更が大幅な為替変動をもたらし、さらにはアメリカの利上げにより、債券価格が下がり破綻する銀行・破綻懸念先の銀行が現れ、金融資本市場や景気の先行きはさらに不透明なものとなっております。このような状況の中、IT社会は発展を続けており、ITインフラストラクチャに特化した事業を展開する当社グループは、エンタープライズ顧客の拡大と深耕、先端技術分野へ注力しながら事業を推進してまいりました。2023年1月に発表した中期経営計画「Beyond100」では、2026年2月期に売上高100億円超及び営業利益20億円超を目標としており、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,489,781千円(前年同四半期比47.2%増)、営業利益は655,744千円(前年同四半期比93.3%増)、経常利益は653,693千円(前年同四半期比91.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は456,955千円(前年同四半期比72.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して867,069千円増加し、6,094,653千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が306,208千円、のれんが289,240千円、売掛金及び契約資産が164,977千円増加したことによるものです。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して405,212千円増加し、1,918,112千円となりました。その主な要因は、長期借入金(1年内返済予定含む)が275,312千円、短期借入金が66,800千円、未払法人税等が52,687千円増加したことによるものです。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して461,856千円増加し、4,176,540千円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が456,955千円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は357,950千円(前年同四半期は197,415千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上684,644千円、賞与引当金の増加107,407千円等があった一方、法人税等の支払額199,396千円、未払費用の減少104,273千円、売上債権及び契約資産の増加89,038千円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は274,415千円(前年同四半期は118,044千円の使用)となりました。これは主に保険積立金の解約による収入が74,876千円あった一方、連結の範囲の変更を伴う子会社株式取得による支出が256,148千円、敷金及び保証金の差入による支出が88,780千円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は222,673千円(前年同四半期は201,139千円の獲得)となりました。これは主に長期借入れによる収入が300,000千円、短期借入れによる収入が100,000千円あった一方、長期借入金の返済による支出が121,809千円、短期借入金の返済による支出が33,200千円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきましては、2023年4月11日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,925,835	4,232,043
売掛金及び契約資産	731,990	896,967
その他	89,655	119,324
流動資産合計	4,747,481	5,248,336
固定資産		
有形固定資産	25,499	39,082
無形固定資産		
のれん	215,484	504,724
その他	72	—
無形固定資産合計	215,556	504,724
投資その他の資産	239,046	302,510
固定資産合計	480,102	846,317
資産合計	5,227,584	6,094,653
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,498	12,322
短期借入金	—	66,800
1年内償還予定の社債	39,000	23,000
1年内返済予定の長期借入金	137,274	185,632
未払法人税等	227,690	280,377
賞与引当金	6,811	121,772
その他	707,484	624,112
流動負債合計	1,128,758	1,314,017
固定負債		
社債	23,000	16,000
長期借入金	361,141	588,095
固定負債合計	384,141	604,095
負債合計	1,512,900	1,918,112
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	599,361	599,702
資本剰余金	554,782	555,123
利益剰余金	2,558,702	3,015,658
自己株式	△272	△272
株主資本合計	3,712,574	4,170,212
新株予約権	2,109	6,328
純資産合計	3,714,683	4,176,540
負債純資産合計	5,227,584	6,094,653

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
売上高	2,370,042	3,489,781
売上原価	1,595,032	2,257,046
売上総利益	775,009	1,232,734
販売費及び一般管理費	435,848	576,990
営業利益	339,161	655,744
営業外収益		
受取利息	15	19
助成金収入	3,600	1,840
その他	703	—
営業外収益合計	4,318	1,859
営業外費用		
支払利息	1,561	3,836
その他	—	74
営業外費用合計	1,561	3,910
経常利益	341,917	653,693
特別利益		
保険解約返戻金	48,697	36,264
特別利益合計	48,697	36,264
特別損失		
事務所移転費用	—	5,312
特別損失合計	—	5,312
税金等調整前四半期純利益	390,615	684,644
法人税、住民税及び事業税	152,687	255,301
法人税等調整額	△26,453	△27,612
法人税等合計	126,234	227,689
四半期純利益	264,380	456,955
親会社株主に帰属する四半期純利益	264,380	456,955

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
四半期純利益	264,380	456,955
四半期包括利益	264,380	456,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,380	456,955

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	390,615	684,644
保険解約返戻金	△48,697	△36,264
助成金収入	△3,600	△1,840
減価償却費	6,146	4,275
のれん償却額	10,022	32,932
株式報酬費用	—	4,219
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,891	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	79,799	107,407
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△769	—
受取利息及び受取配当金	△15	△19
支払利息	1,561	3,836
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△84,655	△89,038
棚卸資産の増減額(△は増加)	16,910	—
前払費用の増減額(△は増加)	△11,901	△24,872
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,158	428
未払金の増減額(△は減少)	△7,767	5,656
未払費用の増減額(△は減少)	△85,689	△104,273
その他	42,533	△27,769
小計	300,444	559,323
利息及び配当金の受取額	15	19
利息の支払額	△1,561	△3,836
助成金の受取額	3,600	1,840
法人税等の支払額	△105,081	△199,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	197,415	357,950
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,299	△11,963
敷金及び保証金の差入による支出	△376	△88,780
敷金及び保証金の回収による収入	581	8,655
保険積立金の積立による支出	△649	—
保険積立金の解約による収入	86,983	74,876
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△203,242	△256,148
その他	△42	△1,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,044	△274,415
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100,000
短期借入金の返済による支出	—	△33,200
長期借入れによる収入	300,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△85,146	△121,809
社債の償還による支出	△21,000	△23,000
自己株式の取得による支出	△104	—
ストックオプションの行使による収入	5,323	682
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,066	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	201,139	222,673
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	280,510	306,208
現金及び現金同等物の期首残高	2,983,973	3,925,835
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,264,483	4,232,043

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、ITインフラストラクチャ事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (重要な後発事象)

当社は、2023年10月11日開催の取締役会において、株式分割を行うことを決議いたしました。

## 1. 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的とするものであります。

## 2. 株式分割の方法

2023年10月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

## 3. 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	7,928,300株
株式分割により増加する株式数	7,928,300株
株式分割後の発行済株式総数	15,856,600株
株式分割後の発行可能株式総数	28,800,000株(変更なし)

(注) 上記の発行済株式総数は、新株予約権の行使により株式分割の基準日までの間に増加する可能性があります。

## 4. 株式分割の日程

基準日公告日	2023年10月17日(予定)
基準日	2023年10月31日
効力発生日	2023年11月1日

## 5. 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
1株当たり四半期純利益	16円91銭	28円83銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	16円53銭	28円54銭

## 6. その他

今回の株式分割に際して、当社の資本金の額に変更はありません。